



福岡県医発第2559号(地)

平成21年 3月18日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 横 倉 義 武

(公 印 省 略)

日本赤十字社の献血事業におけるグリコアルブミン検査導入について

標記の件につきまして、日本赤十字社より日本医師会を通じて別紙のとおり周知、協力方依頼がありましたのでご連絡申し上げます。

本件は、近年、国民における疾病構造が変化し、生活習慣病やその前段階であるメタボリックシンドロームが増加していることから、糖尿病関連の検査項目を新たに実施することが献血者自身の生活上の注意を喚起し、健康増進に寄与することになり、最も有用であるとの結論から、グリコアルブミン検査を導入することとしたものです。

また、生化学検査成績を記載した通知票には、同検査の標準値を示すとともに、検査値が標準範囲外の方には医療機関への受診を勧めていることから、医療機関への受診が予測されます。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了解いただきますとともに、貴会内の関係医療機関への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

学術担当理事 永田正和
会長 丸山 泉

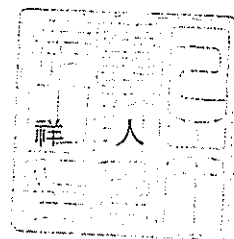
日医発第 1156 号(地 I 219)

平成 21 年 3 月 11 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

唐 澤



日本赤十字社の献血事業におけるグリコアルブミン検査導入について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、日本赤十字社血液事業本部長より本会に対し、「グリコアルブミン検査導入に関する周知について」の周知、協力方依頼がありました。

本件は、生活習慣病やメタボリックシンドロームが注目されていることから、日本赤十字社の献血事業において献血者の健康に寄与するため、糖尿病関連検査であるグリコアルブミン検査を導入することの周知依頼であります。生化学検査成績を記載した献血者への通知票では、グリコアルブミン検査の検査値が標準範囲外の方に受診を勧めており、医療機関への受診が予想されます。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知いただきますとともに、管下関係医療機関等への周知、協力方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

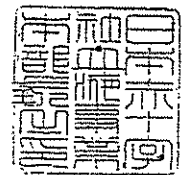


血 企 第 78 号

平成 21 年 3 月 5 日

社団法人日本医師会
会 長 殿

日本赤十字社
血液事業本部長 西本



グリコアルブミン検査導入に関する周知について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より日本赤十字社の事業に対しましては、一方ならぬご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社では、献血にご協力いただいた方々へ感謝の気持ちとして、生化学検査成績をお知らせしています。

今般、生活習慣病やメタボリックシンドロームが注目されていることから、献血者の健康に寄与するため、糖尿病関連検査（グリコアルブミン検査）を導入することといたしました。

生化学検査成績を記載した献血者への通知票には、同検査の標準値を示すとともに、検査値が標準範囲外の方には医療機関への受診を勧めていることから、貴会々員への受診が予測されますので、傘下医師会並びに関係各位への周知についてご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

糖尿病関連検査グリコアルブミン の導入について

2009年2月26日

日本赤十字社血液事業本部

献血者への検査成績のお知らせ

献血にご協力いただいた方々への感謝の気持ちを表すとともに、献血者の潜在的な疾患や疾病の早期発見に努め、健康管理に寄与することを目的として、昭和57年から献血者全員を対象に生化学検査(7項目)を実施しております。

近年、国民における疾病構造が変化し、生活習慣病やその前段階であるメタボリックシンドロームが増加してきていることから、時代に即した検査項目の設定について検討した結果、糖尿病関連の検査項目を新たに実施することが、献血者ご自身の生活上の注意を喚起し、健康増進に寄与することになり、最も有用であるとの結論に達し、グリコアルブミン検査を導入することとしました。

献血者への生化学検査成績のお知らせ

目的: 献血にご協力いただいた方々への感謝

献血者の健康管理に寄与

実施: 昭和57年から献血者全員を対象

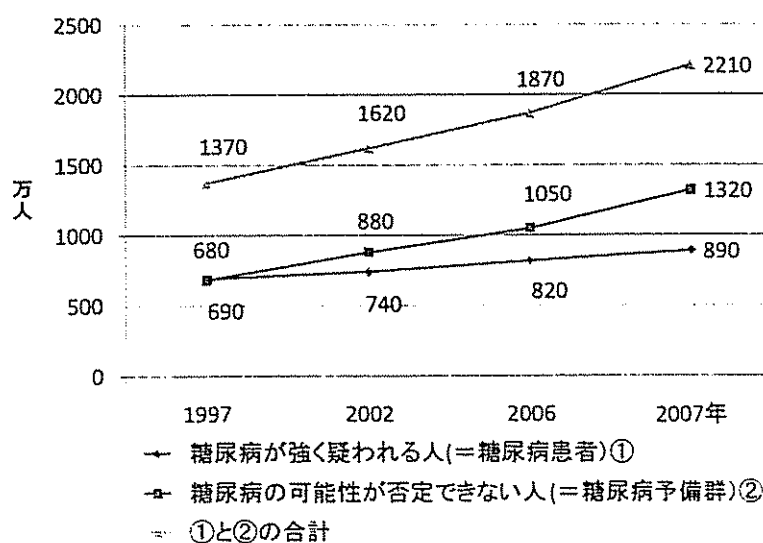
項目: 肝機能検査などの生化学検査(7項目)

疾病構造の変化
メタボリックシンドロームの増加

見直し

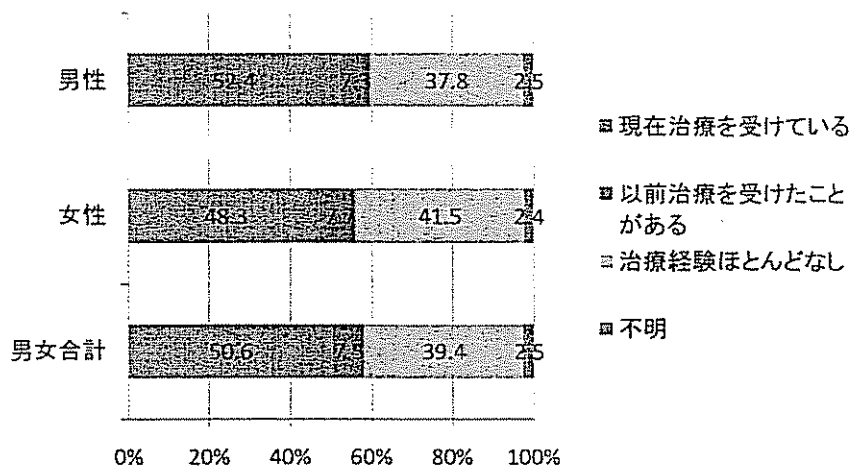
糖尿病関連の検査グリコアルブミン検査
の導入

糖尿病患者と予備群の推移



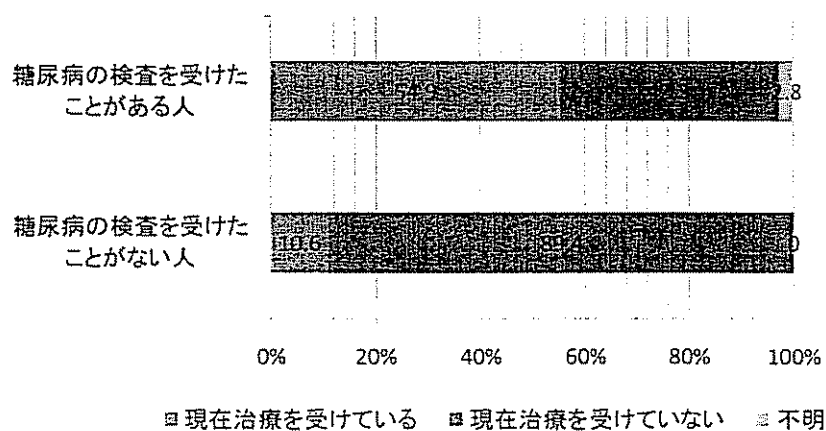
平成18年及び19年国民健康・栄養調査結果、並びに平成9年及び平成14年度糖尿病実態調査報告より

「糖尿病が強く疑われる人」における治療状況



平成14年度糖尿病実態調査報告より

「糖尿病が強く疑われる人」における糖尿病の検査の受診状況と治療状況



平成14年度糖尿病実態調査報告より

生化学検査項目の変更

現行

- ・ ALT
- ・ AST
- ・ γ -GTP
- ・ 総蛋白 (TP)
- ・ アルブミン (ALB)
- ・ アルブミン対グロブリン比 (A/G)
- ・ コレステロール (CHOL)



3月15日以降

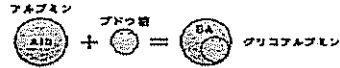
- ・ ALT
- ・ ~~AST~~
- ・ γ -GTP
- ・ 総蛋白 (TP)
- ・ アルブミン (ALB)
- ・ アルブミン対グロブリン比 (A/G)
- ・ コレステロール (CHOL)
- ・ グリコアルブミン (GA)

糖尿病関連検査 (血糖値を反映する指標)

- ・ 空腹時、随時血糖値測定
- ・ ブドウ糖負荷試験 (糖負荷後血糖値測定)
- ・ グリコヘモグロビン (HbA_{1c}) 検査
- ・ グリコアルブミン (GA) 検査
- ・ フルクトサミン検査
- ・ 1, 5 - AG 検査

● グリコアルブミン (GA) とは？

血液中のアルブミンにブドウ糖が結合したものです！



● グリコアルブミン検査とは？

血液中のすべてのアルブミンのうち、
“何パーセントがグリコアルブミンか”を調べるのが
グリコアルブミン検査です。

$\frac{3}{10} \times 100 = \text{グリコアルブミンの検査値}(\%)$

血糖値が高くなるとGA値は高くなります。

グリコアルブミン (GA)

グリコヘモグロビン (HbA1c) 検査と類似の検査です。

HbA1c: 赤血球中に存在するヘモグロビンが血液中のブドウ糖
(グルコース) と結合している割合を検査。

グリコアルブミンは過去2週間の血糖値を反映しているといわれています。

導入理由

- ・血液センターの既存の検査装置で検査できる。
- ・血糖値測定のように空腹の制限がない。
- ・HbA1c検査は特殊な検査装置が必要となる。

グリコアルブミン(GA)の標準値設定

<特定健診・特定保健指導における糖代謝異常の位置づけ>

	空腹時血糖値	HbA1c
糖尿病域	126mg/dL以上	6.1%以上
境界域	110mg/dL以上126mg/dL未満	5.5%以上6.1%未満
正常高値	100mg/dL以上110mg/dL未満	5.2%以上5.5%未満
正常域	100mg/dL未満	5.2%未満

※ 正常高値：境界域とはいえないが、正常域に比べてリスクが高いと考えて情報提供や追跡を行う。

糖尿病・糖代謝異常に関する診断基準委員会より

グリコアルブミンGAの 標準値と対応

HbA1c		GA	対応
糖尿病域	6.1%以上	18.3%以上	受診を勧める
境界域	6.1%未満 5.5%以上	18.3%未満 16.5%以上	
正常域	正常高値 域	5.5%未満 5.2%以上	注意を促す
		5.2%未満	

<GAの標準値> 16.5%未満

グリコアルブミンGA検査

- 血液の安全性に関わる検査ではありません。
- 糖尿病の診断基準には入っていません。
- 糖尿病の目安として健康管理に役立ててください。